

T-*Scope* F

仕様説明書

接点監視用途版

株式会社八ネロン

〒581-0037 大阪府八尾市太田2 - 22

TEL:072-948-1155 FAX:072-948-7416

登録番号 ; 07029Z001

Rev ; 1.00.05090

目次

1. 特長と機能.....	4
2. 製品の内容.....	4
3. 仕様.....	5
4. 外観図.....	6
5. 接続図.....	7
6. 端子台結線図.....	7
7. FOMA チップ及びアンテナ.....	8
8. はじめてお使いになるとき.....	8
9. パラメータの設定.....	9
10. パソコンからの設定.....	9
11. 保証範囲.....	9
12. 免責事項.....	9
13. FOMA チップの組み込み.....	10
14. FOMA パケット無線機の換装方法.....	11
15. 保守部品.....	12
16. ニッカド電池の取替え方法.....	12

T-Scope F (以下、本機と言います) を FOMA 網へ接続するためには、「FOMA」のご契約が必要になります。
ご契約なしに本機を使用することはできませんのでご注意ください。

- ・ 「FOMA」のご契約に関しましては、**本機をお買い求めの販売店にお問い合わせください。**
- ・ 本機をご使用になる前に、「FOMA」のご契約内容を熟知されるようお願い致します。

1. 特長と機能

本機は、次の特長と機能を備えています。

- 各入力情報(警報)をEメールとして、任意の送信先(最大10箇所)に送信できます。
- 送信するEメールのタイトル(件名)や本文は、入力毎に任意のメッセージを登録できます。
- DC入力(無電圧接点入力)の警報監視を行うことができます。
- Eメールの送信時には、本文に時刻情報を自動的に付加します。
- インターネット上のタイムサーバに接続し、時刻を自動で補正します。
- 停電時には内部バッテリーが動作し、停電警報の送信ができます。
- アンテナ感度を表示させることができます。
- 設置時に通信動作を確認することができるテストスイッチがあります。
- FOMA パケット無線機を内蔵したコンパクトな常時監視通報装置です。

2. 製品の内容

製品には、次のものが含まれます。

品名	仕様	員数
製品(T-Scope F)本体		1
取扱説明書		1
ACコード	L=2m	1
設定用ケーブル	PC接続(D-SUB 9ピン)用	1
FOMAカード	ICチップ抜き取り済み	1
FOMAアンテナ	小型アンテナ	1
梱包(個装箱)	207W×140D×110H(mm)	1

- * FOMAカードには、FOMAの電話番号が記載されています。絶対になくさないよう厳重に管理してください。
- * FOMAカードには本来はICチップ(以下FOMAチップといいます)が付属しており、このICチップを切り取って本機に組み込むことにより、FOMA通信が可能になります。本機では、このFOMAチップあらかじめ切り取り、本機に組み込んでいます。

3. 仕様

	項目	内容
一般仕様	外形寸法	130W × 200D × 38H (mm)突起物を含まず
	ケース材質・重量	難燃性樹脂・550g
	電源	AC100V 50/60Hz
	消費電力	15VA
	使用温度範囲	0 ~ 50
	使用湿度範囲	35 ~ 85%RH(結露無きこと)
	保存温度範囲	-20 ~ 50
	保存湿度範囲	20 ~ 90%RH(結露無きこと)
	DC 入力レベル	ON 2.0V 以下/ OFF 3.0V 以上
	スイッチ	キースイッチ × 2 個
	状態表示 LED	緑色 × 9 個, 赤色 × 1 個
停電動作	停電検出条件	500mS 以上の停電を検出(使用状況により最大 ± 150mS 誤差があります)
	停電動作	停電 E メールを送信し復電するまで、検出機能停止
	復電動作	時刻補正動作完了後、復電 E メールを送信して動作
その他条件	イベント検出(復帰)時間	0.5sec ~ 3600sec(任意にプログラム設定)
検査内容	外観	傷、汚れなどなきこと。
	機能	通信など正常に動作すること。
	安全性	耐圧 1500V1 分間・絶縁 DC500V 10M 以上
	漏電電流精度	50mA ± 10%
	温度測定精度	90 ± 10%

3.1 FOMA バケット無線機

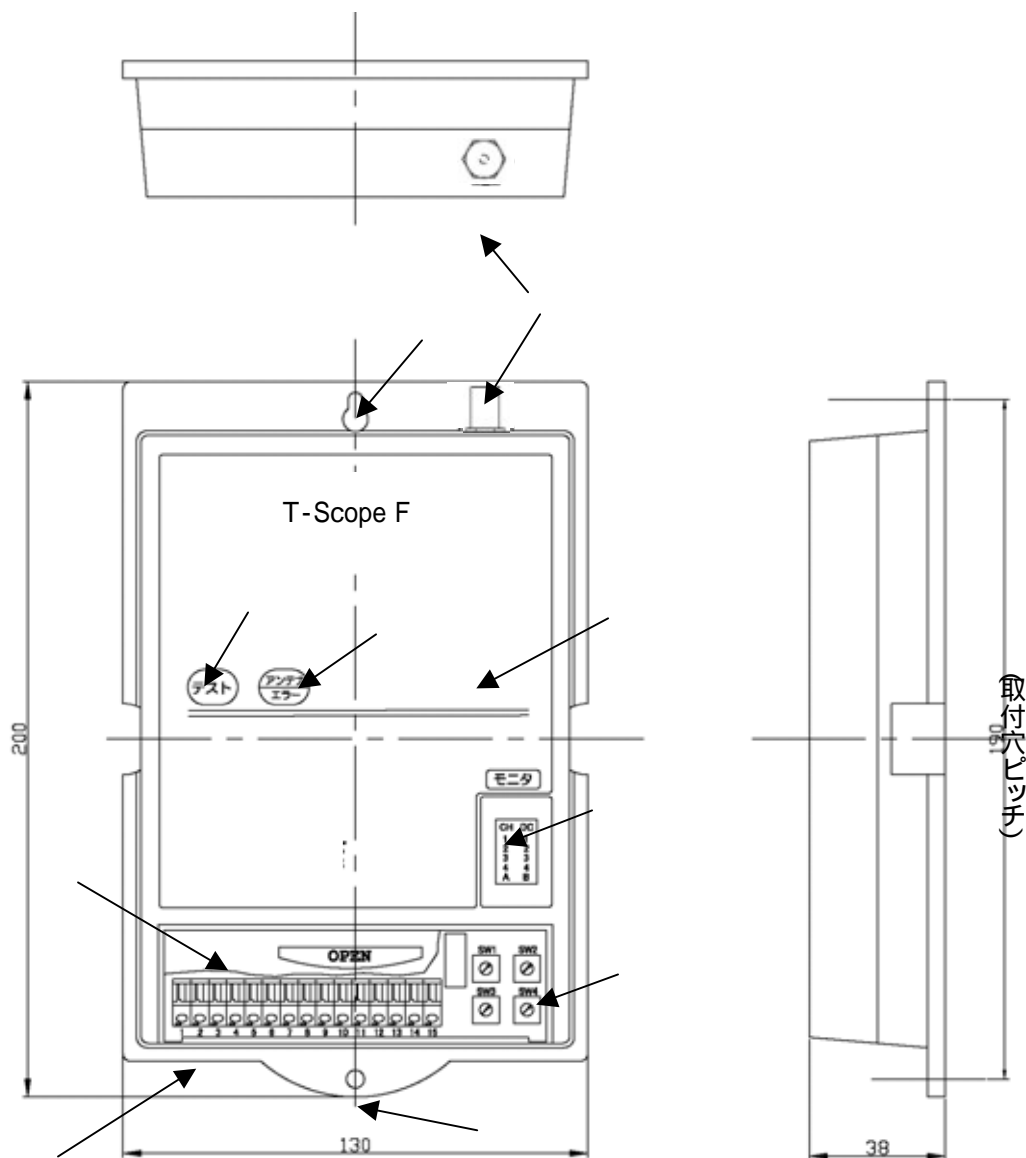
本製品には、電気通信事業法施行規則第 32 条第 1 項第 5 号の規定に基づく端末機器の設計について認定を受けた以下の設備が組み込まれております。

- 機器名称: FOMA UM01-KO、認証番号: A05-0425001

本製品には、電波法第 38 条の 24 第 1 項の規定に基づく認証を受けた以下の設備が組み込まれております。

- 機器名称: FOMA UM01-KO、認証番号: 001XYAA1187

4. 外観図



外形寸法 W130 × D200 × H38(mm)

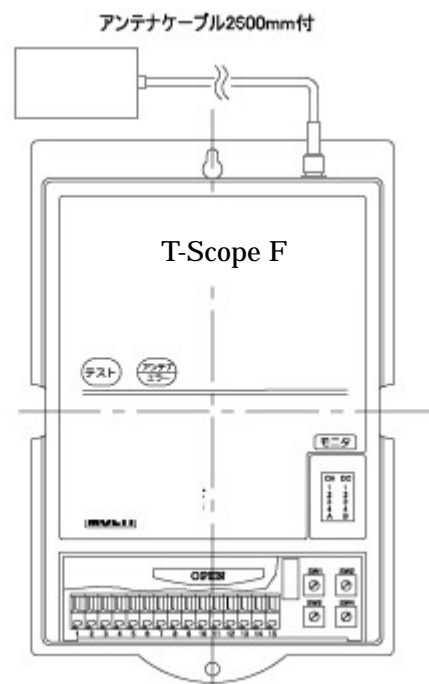
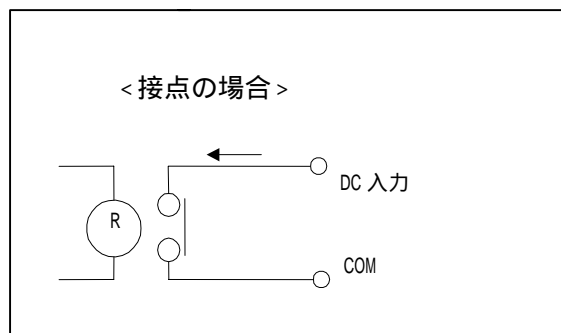
4.1 各部の名称と働き

No.	名称	員数	機能
	本体ケース	1	FOMA 通信機および FOMA カードを内蔵しています
	端子台カバー	1	端子台部分の保護カバーです
	端子台	1	外部と接続する為の端子台です(3~10ピンは不使用)
	動作表示 LED	1	10個の LED で、本機の状態を表示します
	テストスイッチ	1	機器の設定変更や動作の点検を行ないます
	アンテナ/エラースイッチ	1	動作状態を緑色・赤色の LED 点灯パターンで示します
	ロータリースイッチ	4	初期化などに使用します
	本体固定用ネジ穴	2	本機を壁などに取り付けるのに使用します
	アンテナコネクタ	1	無線端末用アンテナのコネクタです

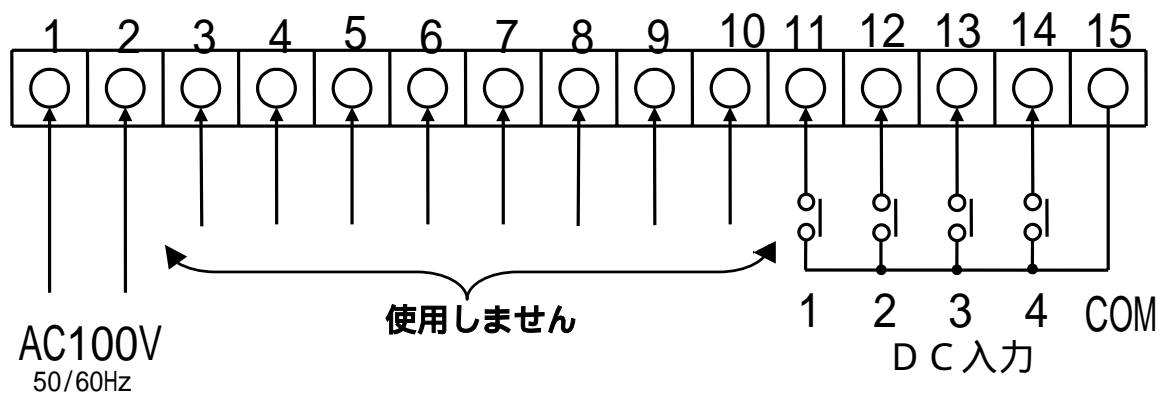


注意: 本機の底面には取付け補助用に磁石が付いていますが、設置される時には必ずビス 2 本で確実にケースを固定してください。

5. 接続図

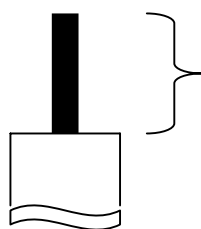


6. 端子台結線図



! DC入力として使用するときは、リレーをご使用ください。

接続には、AWG22～AWG16の電線がご使用になれます。



剥き代は、 $7 \pm 0.5\text{mm}$ としてください。

7. FOMA チップ及びアンテナ

本機にはFOMA通信用のIC チップ(FOMAチップ)が組み込まれています。ただし、FOMAのご契約なしに本機を動作させることはできませんのでご注意ください。

また、本機にはFOMA用のアンテナが付属していますが、ご使用になる場所jの電波状況によっては、より高感度なアンテナに交換する必要があります。(高感度アンテナは別途オプション販売になります。お買い求めの販売店にご相談ください。)

本機はFOMA携帯電話網を利用した通信を行いますので、まったくご使用になれない場所があることも想定されます。本機をお買い上げになる前に、ご使用場所の電波状況を十分ご確認ください。

8. はじめてお使いになるとき

本機をお使いになるときには、次のものが必要になります。あらかじめ準備しておいてください。

項目	内容
FOMA 契約	本機をお買い求めの販売店 でご契約ください。
ユーザ名	Web からの遠隔メンテナンスを行う際に必要になります。ご自身で覚えやすいユーザ名を事前に2～3点決めておいてください。
パスワード	上記ユーザ名と一対で使用するパスワードです。
電源	仕様に基づく安定した AC100V 電源をご用意ください。
メールアドレス	本機のメールアドレスを確定するためのアカウントをご用意ください。通常はプロバイダからアカウントが発給されます。
POP3 サーバ契約	Eメールの受信を行うために使用する POP3 サーバです。ご契約のプロバイダに確認してご準備ください。
SMTP サーバ契約	Eメールの送信を行うために使用する送信サーバです。ご契約のプロバイダに確認してご準備ください。
受信装置	本機からのメッセージを受信する端末です。Eメールでメッセージを受信する場合には、Eメールを受信できる端末(パソコン・携帯電話など)です。

9. パラメータの設定

本機の各設定(パラメータの設定)は、パソコンから**専用の設定ソフトウェア**により設定します。

10. パソコンからの設定

専用の「設定ソフトウェア」を使用します。ソフトウェアは下記ホームページより、無償でダウンロードできます。

http://www.haneron.co.jp/users/okuno/lzh/DMA-SS_FOMA.lzh

パソコンと本機を接続するには専用の「設定用ケーブル」が必要です。設定用ケーブルはオプション販売品となっていますので本機をお買い上げ頂きました販売店からご購入ください。また、このケーブルは RS-232C(D-Sub9ピン)対応です。設定するパソコンがUSBポートしかない場合は、「USB RS-232C変換ケーブル」が必要となります。別途ご用意ください。

但し、ご使用の windows の環境によっては、インストールや動作が正常に行われない場合があります。

11. 保証範囲

- 1) 本機はご購入日から起算して 12 ヶ月以内に発生した製造に起因する故障については無償修理とします。現品をお買い上げの販売店へお送りいただき、修理完了後返却させていただきます。
- 2) 上記無償修理期間経過後あるいは、取扱不注意による故障については有償修理とさせていただきます。

12. 免責事項

- 1) 本機は電話回線を利用した通報装置です。回線のトラブルや電波障害により万一通報できなくても、当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 2) 本機の故障・誤動作・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信の機会を逸したために生じた損害は、当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 3) 本機に起因して設備機器に障害が発生しても、当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 4) 本機に起因して発生した通信費用に対して当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

13. FOMA チップの組み込み

本機には FOMA チップが組み込まれていますが、何らかの要因でお客様にて交換作業などが発生した際は、次の要領で交換してください。

* FOMA チップが組み込まれていませんと本機は正常に動作いたしません。

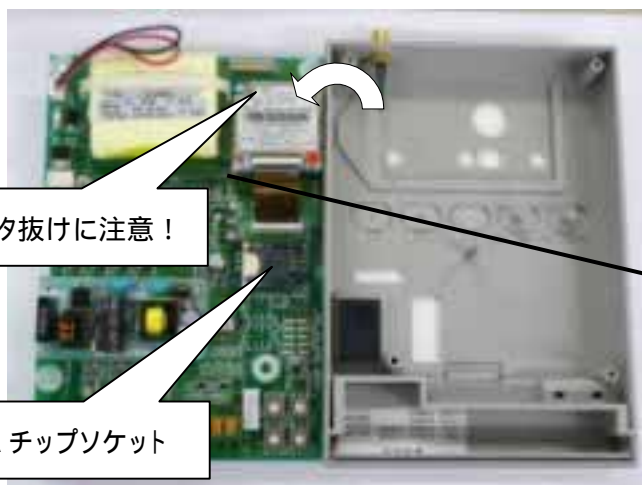
13.1 ビス取り外し



1. 裏面のビス 4 本を取り外す
・取り外したビスは無くさないように保管してください

作業に自信の無い場合は、ご購入販売店にご相談ください

13.2 基板取り外し



コネクタ抜けに注意!

FOMA チップソケット

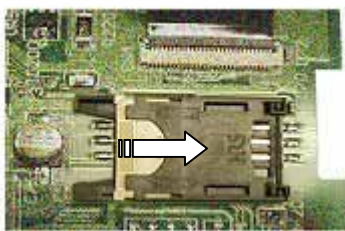
2. 基板を取り外す。
・アンテナコネクタ側を基点にゆっくり左側へ開いてください。

❗ 無理やり開けますと同軸コネクタが外れ、故障の原因となります。



ケーブルは左上のコネクタ部に接続

13.3 FOMA チップの取り外し



3. ソケットオープン。

・矢印方向にゆっくりロック部分をスライドさせコネクタを開いてください。



4. FOMA チップが出ます

・左図のように FOMA チップが取り出せるようになります。

14. FOMA パケット無線機の換装方法



本機をお買い上げいただいたユーザー様において FOMA パケット無線機の交換を行われる場合、本紙 13 項にある手順にてケースを開いていただいた後(アンテナ線も外す)、「フレキシブルケーブル」「2ヶ所の基板固定ビス」によるロックを外してから無線機の換装を行ってください。

(1)黒のロック部分を上に押し上げ、フレキシブルケーブルをゆっくりと引き抜く
(換装後に元へ戻す場合は、黒のロックを下ろしたときに白い線が隠れるくらいにまでフレキシブルケーブルを押し込む)

(2)右上/左下の2ヶ所で固定しているビスを外す
(基板裏面のナットで固定し、間のスペーサで基板との接触を防止している。)

15. 保守部品

下記を保守部品として用意しています。

品名	仕様	品番
バッテリー	専用交換バッテリー(ニッカド2次電池)	ITD2G001-91

16. ニッカド電池の取替え方法

・ケースの取り外し方法は、FOMA チップの項目を参照願います。(本紙 13 項)



1. 電池の取り外し

コネクタを外す
インシュロックを切断し電池を取り外す



2. 電池の取付け

コネクタを接続
インシュロックで電池を固定
結束部を左図の位置へ持っていき電池が動かないように固定する

❗ 注意

電池交換後満充電になるまでの 48 時間は、停電発報が出来ないことがあります
のでご注意ください。